100歳を迎えた伝説の装丁画家「村上芳正」が後押しした劇団四季出身の神ひろし、この夏、究極のミュージカルエンタメ「コーラスライン」を！「起業家ドリーマー」や「男だけの宴」を新企画！8月『神パ』・27日（土）・28日（日）両日・新宿「J28」

劇団四季出身の神ひろしが、この夏、究極のミュージカルエンタメ「コーラスライン」を！27日（土）は「起業家ドリーマー」、28日（日）は「男だけの宴」を新宿[J28]で上演する事がわかった。

さて、ダンサーから出発した神ひろしが、いまは昔、日本では誰も知らないミュージカル「コーラスライン」のレコード音源をアメリカから手に入れて、「男らしさ・愛について教えます」と言うタイトルのミュージカルを東京で上演。
ー「家畜人ヤプー」の伝説の装丁画家として知られる「村上芳正」氏など文化人のあと押して、初上演の旗揚げ公演にも関わらず、「神ひろし」は一挙に知名度を上げた。
余談だが、「村上芳正」氏は、2022年本年で100歳を迎えた。

三島由紀夫の最後の装丁画家「村上芳正展」★神ひろしのパンフも！ 弥生美術館７月5日9月29日

ーその時に神ひろしが、最初にテーマ曲として、歌ったのが、ミュージカル「コーラスライン」の中の「愛した日々に悔いはない・What I did for love」だった。

「 コーラスライン・A Chorus line」は、ブロードウェイでの成功を夢見る名もなきダンサーたちの光と影を真正面から描いた、ブロードウェイミュージカルの金字塔的傑作。
1975年に初演され、翌1976年のトニー賞で最優秀ミュージカル賞・演出賞・振付賞・脚本賞・楽曲賞など計9部門を制覇。ピュリツァー賞演劇部門でも受賞。
1985年、ハリウッドでミュージカル映画化もされた。

初演版は約15年の大ロングランの末、1990年に閉幕。
2006年、初演版の演出・振付を踏襲したリバイバル版が開幕し、トニー賞最優秀ミュージカルリバイバル賞にノミネート（2008年閉幕）。

同公演のキャスティング模様を綴った2008年のドキュメンタリー映画「ブロードウェイ・ブロードウェイ コーラスラインにかける夢」も、大きな話題を集めた。

ーまた、「コーラスライン」とは、稽古で舞台上に引かれるラインのことで、コーラスつまり役名のないその他大勢組のダンサー達が、これより前に出ないようにと引かれる線のこと。
それまでの美男美女主演のミュージカルの約束事を破って、はじめて光があたる事のなかったその他大勢組のダンサー達（コーラス）が主役になった事でも話題になった。

神ひろしがはるか昔、日本で誰も知らないミュージカル「コーラスライン」の音源をどうやって手に入れたのか不明だが、昨年の夏の今頃、時を経て数度歌っている。

神ひろし「愛した日々に悔いはない・What I did for love」（コーラスラインより）

更にまた、第一部の「神パショー」の終盤では、神ひろしはサイモンとガーファンクルの名曲「明日に架ける橋Bridge over Troubled Water」 をスケールの大きいグルーブ感で披露する。

また、更なる話題は、このところ、起業家の「小峰直保子」が、女優や歌手に続き、ダンサーデビューする他、27日（土）の『神パ』で「チーム
ベルバラ」を結成、「ベルサイユのばら」のテーマ曲「薔薇は美しく散る」を最強女子三人で歌い踊る。

そしてこちらも初めての試み！
28日（日）は「男だけの宴」をテーマーに、「ウィリー佐々木」はじめ男性だけの出演者で楽しいライブを展開する。

さて、歌とダンスのエンタメ『神パ』は、第1部では神ひろしの本格的ライブを見られるだけでなく、第2部に一般参加の「アーティスト枠」があり、更に第3部では、ゲーム制の楽しい『ヒロリンのピコピコハンマーズ歌謡ショー』などの楽しい企画が盛り沢山。
・・・・誰もが真似できない神ひろしの「パラレルライブ」は、ライブのみならず、業種を通りこした友人の輪が広がる一粒で三度おいしい宝石箱のようなライブと言えるしょう。
どうぞ、ご期待下さい。

【神ひろしのコンタクト】
神ひろし：
メール：
◆Facebook：https://www.facebook.com/dancerhiro
◆Twitter：https://twitter.com/dancerhiro
◆インスタグラム：https://www.instagram.com/dancerhiro2/
◆Youtube:
tinyurl.com/2p8bsh48

■2022年『神パ』8月ライブ」
（2022年8月7日 より販売を開始しました）
●8月27日（土） 16時 開場（16時半開演）
●8月28日（土） 16時 開場（16時半開演）

★（開場30分後）
 会費　2.500（両日は￥3.500）
詳細：
http://j28studio.com/archives/6179.html

■会場＆ご予約■
◇J28 スタジオ/ 03ー3369ー7486
(★お急ぎの場合)
◇神ひろしへのメール：dancerhiro@gmail.com
◇〒160ー0023 東京都新宿区西新宿7ー2ー10 栄立新宿ビルB102
◎大江戸線『新宿西口駅』D5出口 早足の徒歩1分！
※駅出口を背中にして、右1分。築地銀だこ（西新宿にハイボール酒場）と郵便局の間を右に曲がる。麺屋『武蔵』の並び。地下1階！
◎JR『新宿駅』西口出口 徒歩5分！
◎西武『新宿駅』徒歩3分！
動画案内：

■【神ひろし プロフィール】
●日中英トリリンガルシンガー。ダンサー俳優・振付家・Kindle作家。
●劇場型レンタルライブスタジオ「J28」（新宿）代表。歌とダンスのエンタメ「神ジンパ」毎月開催中。
http://j28studio.com
●所属：妹尾プロダクション（妹尾芳文：元、石原プロ）
https://j28studio.wixsite.com/seopro
ー神ひろしのソーシャルメディアー
◆Facebook：https://www.facebook.com/dancerhiro
◆Twitter：https://twitter.com/dancerhiro
◆インスタグラム：https://www.instagram.com/dancerhiro2/
◆Youtube: https://www.youtube.com/user/danceboyhiro
◆アマゾン：https://www.amazon.co.jp/神ひろし/e/B0041NJT0Y
◆ウイキペディア：
https://ja.wikipedia.org/wiki/神ひろし_(俳優)

【プロジェクト STUDIO J28（運営スタッフ）】
■かわらさきけんじ（芸術監督）：
・西野バレエ団を皮切りに、東宝ミュージカルの『プロミセス・プロミセス』『屋根の上のバイオリン弾き』で活躍。
・劇団四季では『アプローズ』『ジーザスクライスト・スーパースター』の舞台に立つ。
・のち、独自なオリジナルミュージカルで活躍の神ひろしと演劇プロデューサーの妹尾芳文の3名で舞踊演劇団「カンパニーEAST」を結成。
・EASTの芸術監督に就任。
・1996年、1997年、1999年と、3度の海外ギリシャ・キプロスでのEASTの『王女メディア』（神ひろし主演）公演を、演出振付家としてオールスタンディングの成功と喝采に導く。
http://j28studio.wixsite.com/east

■妹尾芳文（プロデュース）：

・劇団昴・石原プロを経て、SEOプロダクションを設立。
・映画化もされたE・M・フォスターの小説『モーリス』の日本に於ける世界で初の舞台化権を獲得、神ひろし主演で2度の上演
・又、2000年2月9日
付けで、1999年の「日希修好百年祭」で、本場ギリシャでギリシャ悲劇『王女メディア』の約1ケ月に渡る公演を成した「カンパニーEAST」を代表して、国際親善功労者として、表彰状を授与される。
http://j28studio.wixsite.com/seopro

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com